



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月31日

上場会社名 ABホテル株式会社
コード番号 6565 URL <https://www.ab-hotel.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名 一樹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大出 章喜 TEL 0566 (79) 3013
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東 名

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	8,196	9.1	3,213	14.1	3,174	14.3	2,003	15.8
2024年3月期第3四半期	7,509	15.7	2,816	28.1	2,778	28.8	1,731	31.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	141.37	—
2024年3月期第3四半期	122.12	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	25,911	12,210	47.1
2024年3月期	22,860	10,433	45.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 12,210百万円 2024年3月期 10,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年3月期 期末配当金 (予想) の内訳 普通配当金17円 記念配当金3円 (10周年記念配当)

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	3.5	3,690	2.1	3,620	1.6	2,320	0.3	163.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	14,176,000株	2024年3月期	14,176,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	427株	2024年3月期	427株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	14,175,573株	2024年3月期3Q	14,175,582株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におきましては、堅調な企業業績、雇用や所得環境の改善など、緩やかに回復が見られる一方、地政学的リスクを起因とした資源価格の高騰やそれに伴う物価価格の上昇、金融政策の見直しによる急激な為替の変動による影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

ホテル業界全体におきましては、国土交通省が発表する宿泊旅行統計調査(2024年10月・第2次速報、2024年11月・第1次速報)にて、宿泊事業全体の延べ宿泊数は10月5,844万人泊(前年同月比4.1%増、2019年同月比16.8%増)、11月5,812万人泊(同6.7%増、同17.0%増)となり前年、感染症発生前と比較しインバウンド需要の回復もあり全体の宿泊需要は堅調に推移している結果となりました。また当社の属するビジネスホテル業界の稼働率に関しては、10月79.8%、11月81.4%と、感染症以前の経済活動を取り戻した状況となりました。

こうした経済環境のもとで、当社はインバウンド需要を取り込むため、特に海外の利用頻度が高いOTA(Online Travel Agency)を拡充しました。またお客様の更なる満足度向上のため特に観光立地の朝食メニューを見直しや、一部店舗でウェルカムドリンクを無料提供するなど、宿泊稼働率の維持にも努めました。その一方で人件費や資源価格の高騰によって生ずる様々なコスト増加に対応するため、一部店舗において実施していた自社清掃店舗を拡大してコストの削減を実施しました。価格面では以前より行っていたレベニューマネジメントを更に磨きをかけ、コスト削減と適正価格の設定を両軸とした施策を実施いたしました。宿泊ニーズの高い立地での運営に加え、当社の主要顧客であるビジネスのお客様が堅調に推移し、尚且つインバウンド需要や国内の旅行需要が増加したことによって1室あたりの宿泊単価は上昇しながら稼働率の適正化を図った結果、前々期までに開業した既存33店舗の第3四半期累計期間平均宿泊稼働率は85.6%(前年同期比5.0ポイント減)となりました。

当第3四半期累計期間におきましては、2024年9月三重県初出店となる「A B ホテル伊賀上野」を出店、同年11月に岐阜県5店舗目となる「A B ホテル中津川」を出店し、新規開業店舗を含め運営店舗は36店舗となり、客室数は4,683室となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は8,196百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益3,213百万円(同14.1%増)、経常利益3,174百万円(同14.3%増)、四半期純利益2,003百万円(同15.8%増)となりました。

また当社の主要KPIである経常利益率は38.7%となり、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも第3四半期累計期間における過去最高をそれぞれ更新いたしました。

なお、当社はホテル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ3,050百万円増加の25,911百万円となりました。

主な要因といたしましては、現金及び預金が156百万円、A B ホテル新規出店等に伴う有形固定資産が2,900百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債総額は、前事業年度末に比べ1,273百万円増加の13,700百万円となりました。主な要因といたしましては、A B ホテル新規出店等に伴う借入金が増加した一方、未払法人税等が195百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ1,777百万円増加し12,210百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は47.1%(前事業年度末は45.6%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきまして、2024年5月10日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,586,025	5,742,115
売掛金	638,501	587,575
棚卸資産	19,817	28,469
その他	68,629	115,928
流動資産合計	6,312,974	6,474,089
固定資産		
有形固定資産		
建物	14,069,808	16,216,933
減価償却累計額	△3,390,271	△3,738,045
建物(純額)	10,679,537	12,478,887
構築物	759,873	843,085
減価償却累計額	△364,428	△399,288
構築物(純額)	395,444	443,797
機械及び装置	79,974	87,692
減価償却累計額	△54,377	△59,294
機械及び装置(純額)	25,596	28,398
工具、器具及び備品	284,178	307,434
減価償却累計額	△246,453	△260,608
工具、器具及び備品(純額)	37,725	46,826
土地	1,484,212	2,510,017
リース資産	4,317,606	4,598,752
減価償却累計額	△1,578,536	△1,761,079
リース資産(純額)	2,739,069	2,837,672
建設仮勘定	336,943	253,486
有形固定資産合計	15,698,530	18,599,087
無形固定資産	30,467	31,311
投資その他の資産		
敷金及び保証金	584,802	553,201
繰延税金資産	218,111	242,820
その他	15,791	10,623
投資その他の資産合計	818,705	806,646
固定資産合計	16,547,702	19,437,045
資産合計	22,860,676	25,911,134

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	130,000	443,000
1年内返済予定の長期借入金	1,621,626	1,726,046
リース債務	387,701	481,824
未払金	722,384	841,191
未払法人税等	770,917	575,644
契約負債	124,754	74,598
その他	299,295	139,445
流動負債合計	4,056,679	4,281,749
固定負債		
長期借入金	4,937,692	5,966,355
リース債務	2,443,305	2,452,753
退職給付引当金	3,949	4,547
役員退職慰労引当金	49,380	55,690
資産除去債務	899,102	906,609
その他	37,100	32,780
固定負債合計	8,370,529	9,418,735
負債合計	12,427,209	13,700,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	953,920	953,920
資本剰余金	1,387,438	1,387,438
利益剰余金	8,092,996	9,870,177
自己株式	△886	△886
株主資本合計	10,433,467	12,210,649
純資産合計	10,433,467	12,210,649
負債純資産合計	22,860,676	25,911,134

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	7,509,366	8,196,200
売上原価	4,264,447	4,487,141
売上総利益	3,244,918	3,709,058
販売費及び一般管理費		
役員報酬	59,760	70,775
給料及び賞与	85,230	98,707
支払手数料	128,540	141,897
その他	154,709	183,760
販売費及び一般管理費合計	428,240	495,140
営業利益	2,816,678	3,213,918
営業外収益		
受取手数料	19,096	18,464
雑収入	7,684	7,755
営業外収益合計	26,781	26,219
営業外費用		
支払利息	50,759	54,858
雑損失	14,441	10,829
営業外費用合計	65,201	65,688
経常利益	2,778,257	3,174,449
税引前四半期純利益	2,778,257	3,174,449
法人税、住民税及び事業税	1,030,782	1,195,168
法人税等調整額	16,397	△24,709
法人税等合計	1,047,180	1,170,459
四半期純利益	1,731,077	2,003,990

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	579,445千円	629,331千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ホテル事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。